

TOYO TIREは、売上高の約85%を占める主幹事業として、乗用車用タイヤをはじめ、SUV/CUV/ピックアップトラックなど大型車向けのタイヤのほか、トラック・バス用タイヤ、建設車両用タイヤなどの自動車タイヤを製造・販売しています。

TOYO TIREグループの3つのブランド

私たちはTOYO TIRES、NITTO、SILVERSTONEの3ブランドでタイヤ事業を行っています。それぞれ事業戦略に基づいて市場に供給展開しており、その性能と品質、ブランドキャラクターは多くのお客さまから愛され、親しまれています。

TOYO TIRES

TOYO TIRESは、グローバルで展開してきた独自の技術をベースにした信頼のブランドとして、フルラインでカバーしているグローバルタイヤブランドです。その性能・品質は世界的にも一目置かれる存在です。

日本国内では、独自の専用タイヤ発想で1995年に発売した「TRANPATH(トランパス)」ブランドが20年来の歴史を刻み、ミニバン専用タイヤの代名詞として支持を得ています。

冬用タイヤでは、当社が1991年にタイヤに胡桃(クルミ)を配合することを開発、今も支持され続けている冬用タイヤのコンセプトとして、雪道での安全走行を実現しました。

「NANOENERGY(ナノエナジー)」シリーズは、次世代低燃費タイヤブランドです。日本の国内ラベリング制度において、転がり抵抗性能の最高グレード「AAA」を実現しながら、両立しなければならぬウェットグリップ性能の「a」「c」グレードを取り揃え、日本を始め欧州、東南アジアなどグローバルに市場展開を進めています。

北米では、SUVやCUV、ピックアップトラックに至る車格の大きな乗用車向けの大型タイヤで高いプレゼンスを誇っています。「OPEN COUNTRY(オープン・カンントリー)」シリーズは、豊富なサイズラインナップと街乗り・オフロードを問わない優れた性能が、過酷なオフロードレースでも証明され、北米をはじめ世界で人気を獲得しています。

小型トラック用タイヤでは、摩耗性能とメンテナンス性を向上させた小型トラック専用ブランド「DELVEX(デルベックス)」を展開しています。

トラック&バス用タイヤでは、低燃費タイヤブランド「ZEROSYS(ゼロシス)」を展開しています。従来の技術にとらわれず、「ゼロ」から開発を行うことによって完成したタイヤとして、コストの低減と環境保護の両面のサポートをめざしました。

また、トラック・バス用カテゴリタイヤとして初めての「NANOENERGY」ブランド商品となる、大型路線バス専用低燃費タイヤ「NANOENERGY M638(ナノエナジー・エムロクサンハチ)」を開発しました。



NITTO

NITTOは、車好き(エンスージアスト)の声に耳を傾け、彼らの求める商品作りをモットーとし、自由な発想のもとユニークで革新的なデザインを実現し、創造性を融合させた戦略ブランドです。

ドレスアップやチューニングを好む北米のニッチ市場で熱狂的なファンを中心に支持され、大口径で高付加価値のライトトラック用タイヤやウルトラ・ハイパフォーマンスタイヤを展開しています。



SILVERSTONE

The science of full contact

SILVERSTONEは、マレーシア国内で支持されている著名ブランドで、2010年にTOYO TIREグループに仲間入りしました。マレーシアの国民車への納入ボリュームも大きいため現地での認知度も非常に高く、東南アジア地域に根を下ろした乗用車向けタイヤブランドとして、既存クライアントを軸に堅実に展開していきます。

供給

世界的なタイヤ需要の高まりのなか、TOYO TIREグループはそれぞれのマーケットに根ざした製品の供給をスピーディーに実現するため、北米、日本、アジアの3極を基点としたグローバルでの生産供給体制の構築を進めています。

高性能・高品質を確保するために常に技術を進化させ、設立する最新工場に最新技術を移植していくという独自の思想を持っています。日本のタイヤメーカーとして生み出した高い性能・品質(=ジャパン・クオリティ)を世界へ供給していくことが、TOYO TIREの一貫したポリシーです。